ジャパン代表

グローバルウォータ・

吉村

和就り

規

スの新視点 下水道サ

れは途上国向けの上下水

きが急速に広まった。こ 界上下水道の民営化の動 渡すと、九〇年代から世

政策を取ったことによる 営の水道事業は非効率で 道の普及を加速するため ものであった。 あり、融資の条件として (国際通貨基金)が「公 民営化を強く要求」する に、世界銀行やIMF

> ○カ国、四億人に達した。 独占し、給水人口も一三

で水道が普及した半面、

民営化によるコスト回収

に「すべて丸投げ」の形 上国政府では国際水企業 影」が存在する。途上国

この民営化にも「光と

21世紀は水の時代 水ビジネスの動き

世界の水ビジネスを見

世界民営化市場の八割を ア(当時はビベンディ)、 事業会社であるヴェオリ スエズ、RWEの三社が その結果、世界的な水

水フォーラム」で「水道 れなくなったのである。 多くのNGOが「世界

反対」を唱えている。 の切り捨てであり、絶対 民営化は、最貧層の人々

逆に水道の恩恵を受けら し、多くの貧しい人々が、 義務で水道料金が高騰 の問題、通貨や為替の問 な、水関連法律や未整備 題、お互いの補償条項な が多く、事業として重要

世界水ビジネスの行方

く見られる。また先進国 においては、その契約条 がなされてないものが多 件を巡り多くの訴訟合戦

ど、契約時のリスク管理 にお任せ下さい」という も「世界の水はフランス ンス人で決まり、ここに 動の国際規格化」を提案 4「上下水道サービス活 はフランス、議長もフラ した。その結果、議長国 る。パリ本社では利益率 出している。最近はイタ で利益改善し、先進国に テンアメリカからの撤退 ネスは採算性重視を打ち 力を入れており、水ビジ の高いエネルギー部門に 絞って営業展開をしてい

水ビジネスを経営の柱と

国に的を絞っている。中 る欧州や発展が著しい中 して、利益が安定してい

国では成都市

(一八年間)

上海・浦東地

ことを明言している。 一方、ヴェオリア社は、

シラク大統領の強い姿勢

収攻勢を受け、政府主導 リアのエネル社からの買

出ている。

のか」。この影の部分を 証してみると、多くの途 専門家として、冷静に検 「民営化はすべて悪な が起きている。 グローバルスタンダード TC224の必要性

リカなどで、各国との紛 業は国際標準の必要性を 争で懲りたフランス系企 痛感し、二〇〇一年四月、 -SO委員会にTC22 ラテンアメリカ、アフ

ダードが必要となるのは 化すると、紛争解決手段 当然の成り行きである。 としてグローバルスタン ビジネスがグローバル

グローバル3社の動き

と、スエズグループはラ バル三社の動きを見る 二〇〇〇年以後のグロ 電気・エネルギー部門に 経営資源をシフトさせる し、利益率の高い本業の

ジネスを展開。先に巨額 ン)を二〇〇七年までに で買収したテームズウォ 売却する方針を打ち出 国)、プリデサ(スペイ ンウォータワークス(米 ータ(英国)、アメリカ 産圏に焦点を当てて水ビ DF)と合併の可能性も Eは、ドイツ国内、旧共 でフランスガス公社(G ドイツ電力会社のRW

表 世界水ビジネス企業・売り上げ上位3社(2004年)					
企業名	全体売り上げ	従業員	水部門売り上げ	水関連従業員	給水人口
スエズ (フランス)	5兆8000億円	158,000人	1兆5000億円	72,000人	125百万人
ヴェオリア (フランス)	3兆1500億円	252,000人	1兆920億円	68,000人	108百万人
RWE (ドイツ)	5兆8800億円	86,000人	5740億円	15,000人	70百万人

億円近くに達 残は九〇〇 契約を受注し

しおり、受注

など長期間の 区(二)年間 間)、仁川地

区(五〇年

ローバル市場している。グ 示している。 ネスに興味を ど) が水ビジ ーメンスな 業 (GE、シ 更に巨大な企 れているが 勝ち』と見ら ア社の『一人 ではヴェオリ